

日本建築学会

2011年 東北地方太平洋沖地震および一連の地震災害調査報告会 (仙台会場のご案内)

＜主 催＞ (社) 日本建築学会
 ＜後援予定＞ (社) 日本建築士会連合会、(社) 日本建築士事務所協会連合会、(社) 日本建築家協会、
 (社) 日本建設業連合会、(社) 日本建築構造技術者協会、(社) 建築設備技術者協会

2011年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震をはじめとする一連の地震は、東北地方を中心に壊滅的な被害をもたらし、建物・家屋の振動による被害だけでなく、津波による被害が甚大で多数の死傷者を出す戦後最大の惨事となりました。本会では、東日本大震災調査復興支援本部を立ち上げ、被害状況の把握を行ってきました。このたび、その調査結果もとに『2011年東北地方太平洋沖地震および一連の地震災害調査速報』(580ページ、オールカラー)を刊行し、全国で報告会を開催しますのでご案内いたします。

1. 開催地・期日・会場および参加申込先

開催地	期 日	会 場	定 員	申 込 先	参加費支払方法・振込先
仙 台	8月4日(木)	仙台国際センター 2階大会議室 橘 (仙台市青葉区青葉山)	300名	日本建築学会東北支部 〒980-0011 仙台市青葉区上杉 1-5-15 日本生命仙台勾当台南ビル4階 電話 022-265-3404	銀行振込のみ ●七十七銀行仙台市役所支店 普通預金口座 9060588 社団法人日本建築学会東北支部

2. 参加費 (テキスト代含む)

①日本建築学会会員 9,000円、 ②後援団体会員 11,000円、 ③会員外 14,000円、 ③学生 7,000円

3. テキスト

『2011年東北地方太平洋沖地震および一連の地震災害調査速報』 予価 5,250円(税込)
 (A4判、580ページオールカラー)

4. プログラム

*講師およびプログラムは都合により変更となる場合があります。

内 容		開 会 挨拶	①調査概要・被 害概要	②地震動と地盤	③津 波	④東北地方の被 害	⑤関東・北陸・ 東海地方の被害	⑥各種構造の被 害
時 間		10:00 ～ 10:05	10:05～10:35	10:35～11:20	11:20～12:05	13:00～14:30	14:45～15:45	15:45～16:30
開催地	開催日							
仙 台	8月4日(木)	各 支 部 役 員	腰原 幹雄 (東京大学)	大野 晋 (東北大学)	田中 礼治 (東北工業大 学)	小林 淳 (秋田県立大学) 石井 敏 (東北工業大学)	秋田 知芳 (千葉大学)	前田 匡樹 (東北大学)

5. 申込方法

速報会まで時間がございませんので、参加費をお支払いのうえ、必要事項を明記した参加申込書 **別紙**を日本建築学会東北支部宛てに FAX (022-265-3405) にてご送付ください。FAXが届きましたらこちらから受付完了のご連絡をさせていただきます。参加券と領収書は速報会当日受付にてお渡しいたします。

報告会 参加申込書

報告会名・会場	2011年 東北地方太平洋沖地震および一連の地震災害調査報告会 (仙台 会場)		
参加者	フリガナ 氏 名	会員番号	
会員区分	<input type="checkbox"/> 建築学会会員 (個人会員・法人会員・賛助会員 *1) <input type="checkbox"/> 後援団体会員 <input type="checkbox"/> 会員外 <input type="checkbox"/> 学 生		
勤務先名		所属部署	
所在地	〒		
電話		FAX	
E-mail			
参加費	円 (振込先は会場によって異なりますのでご注意ください)		
振込依頼銀行 (振込明細書の コピー貼付も 可)	銀行名・支店名	銀行	支店
	ご依頼者(社)名		
	振込日	年	月 日
	振込金額	円 (他と合算送金の場合は通信欄へ内訳をご記入ください)	

*1 法人会員・賛助会員は、1口につき1名を会員扱いとします。

*2 該当区分の□にレを記入してください。「学生」の場合は学生証のコピーを同封してください。

*3 参加費の払い戻しはいたしません。なお、振込手数料は申込者にてご負担ください。